

(株)東海理化本社前の歩道が完成



大口町との協働事業として、(株)東海理化から歩道用地の一部を無償で提供していただき、町道と併せ3.4mの歩道が完成しました。ご協力に対して、三浦憲二社長へ感謝状が贈られました。

「事業は一昨年のお正月、大型トラックが行き交うのに歩道がなく、危険な道だと雑談の中で生まれました。安全な歩道ができ、大口町に貢献できてよかったです」と三浦社長。

1/25
金

ずっとこのまちで暮らそう！ 署名運動

大口町心身障害児(者)親の会



町内に、障がい者が共同生活をこなうグループホームの建設が決まったことをきっかけに、大口町心身障害児(者)親の会・ハートフル保護者会・大口福祉会後援会が、皆さんに施設を知ってもらおうと署名活動をおこないました。

「グループホームは、家族から離れ自立して暮らす生活訓練の場です。地域のみなさんの理解があることで、私たち家族も安心できます」と署名活動をする緒方友子さん。

12/21
金

食べて楽しんで世界体験



多文化共生レインボー

町内で多文化共生や国際交流に関する活動をしている団体が集まる「多文化共生レインボー」が、憩いの四季まつり&図書館まつりで『食べて楽しんで世界体験』を催しました。

参加者は、世界の遊びや絵本を英語で読み聞かせ、ギョウザ作りなどを体験しながら3つのブースを周り回りました。

「楽しい体験をしながら、多文化共生の理解を深めてもらえる嬉しいです」と主催者。

2/3
日

国土緑化運動・育樹運動ポスター原画

コンクール入賞

平成31年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール小学校の部(国土緑化推進機構理事長賞)で入賞した南小学校1年生松本悠孝くんが、入賞を報告するため役場を訪れました。

普段から絵を描くのが大好きという悠孝くん。作品で工夫した点や、苦労した点を説明しました。「小学一年生で入賞したのは全国で2人しかない。すごいことですね」と鈴木町長。

2/7
木



憩いの四季まつり&図書館まつり

老人福祉センターと図書館

2/23 土 日



憩いの四季と図書館が、利用者の皆さんに日頃の感謝をこめて、憩いの四季まつり&図書館まつりを開催し、たくさんの方家族連れでにぎわいました。

憩いの四季（1階）では、子どもから大人まで楽しめる、花もちづくり、バルーンアートや、名古屋経済大学児童文化研究会によるパネルシアターなどが催されました。図書館（3階）の絵本展示コーナー「絵本の乗り物が飛び出した！」では、ぱんや、なかよしこよし、が製作した本物そっくりのパンが並べられ、訪れる人の関心を集めました。



▲ウィル大口スポーツクラブ事例発表



▲えんたくん会議

第11回大口町まちづくり協働フォーラム あなたと創る大口の未来 連携くこれからの可能性

1/26 土

「連携」をテーマにした第3弾、NPO 法人まちねっとと大口と大口町主催の「あなたと創る大口の未来 連携くこれからの可能性」が開催されました。

今回のフォーラムは、連携で無限に広がる可能性を持つ事例を3団体が発表。その後、事例発表で印象に残ったことや自分たちの活動に生かせるようなことを各グループに分かれ意見交換しました。

団体同士のコラボレーションの話が上がるなど、「これからの可能性」が楽しみなフォーラムでした。



ロビーで活動団体のパネル展示